

高等学校第3学年国語科学習指導案

期 日：令和5年12月18日

時 間：第2校時

対 象：第3学年A組30名

学校名：清心女子高等学校

授業者：小山 潤子

1 単元（題材）名

物語「御法」（『源氏物語』） 『古典B古文編』（大修館書店）

2 単元（題材）の目標

- (1)『源氏物語』の優れた表現を味わう。 (主体的に学習に取り組む態度) (思考・判断・表現)
- (2)登場人物の心情を理解しようとする。 (主体的に学習に取り組む態度) (思考・判断・表現)
- (3)文脈を正確にたどり、大意を把握しようとする。 (思考・判断・表現)
- (4)読解した内容について、課題解決のための思考法を取り入れて考え、内容理解を深める。
課題解決のための思考法とは、論理的思考（ロジカルシンキング）・批判的思考（クリティカルシンキング）・
水平思考（ラテラルシンキング）の三つの思考過程である。 (思考・判断・表現)
- (5)文法・単語を適切な現代語に翻訳した上で、考察につなげようとする。 (知識・技能)

3 単元（題材）の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・適切な現代語に翻訳している。 * 根拠となる本文中の記述を、 文法・単語を正確に理解し、 現代語に置き換えた上で、考 察に用いることができる。	・文脈を正確にたどり、大意を把握することができる。 ・指示語や遠回しな表現の内容を具体的に述べるができる。 ・登場人物の心情を本文中の根拠に基づき述べるができる。	・興味を持って内容を理解しようとしている。 ・課題解決のための思考法を用いて理解を深めようとしている。 ・他の生徒の意見をよく聞き、理解しようとしている。

* 「古典B」であるが、本活動は、あえて新項目で評価する。

4 指導観

(1)単元（題材）観

物語は、日本の特徴的な古典文学の一つである。和文で語られ、和歌が折り込まれる叙述形態からは、登場人物の心情が豊かに伝わってくる。魅力的な教材であるが、古語が壁となり、食わず嫌いに陥る生徒は少なくない。根拠となる本文中の記述を正確に読解することで、物語の豊かな世界を味わうことにつなげていきたい。

(2)教材観

紫式部『源氏物語』は、巧みな人間像の描出、見事な構成等、どこを取っても圧倒的な文学の力を感じさせる作品である。後世に与えた影響も大きく、『源氏物語』以降に成立した、いわゆる擬古物語は、全て『源氏物語』の亜流と言ってよい。

本題材「御法」は、『源氏物語』中、最も美しい場面の一つであろう。夫婦、親子という家族の姿と、人間の命という普遍的な題材が描かれている。本文は和歌を含み、読解においては、やや難易度が高いと言わざるを得ないが、丁寧な描写で物語が展開されており、登場人物の心情を考える上では良質の教材である。

(3)生徒観

ノートルダム清心女子大学への進学が決定している集団である。学習習慣と基礎学力が確立されており、学習への取り組みは常に良好である。文学への興味・関心も高く、課題解決に繋げるための思考法を意識した言語活動は、大学進学後の学びにもつながる刺激を与えるのではないかと期待している。

5 年間指導計画における位置付け

学年	第1学年	第2学年	第3学年
単元(題材)名	物語	物語	物語
主な内容	・『伊勢物語』、『竹取物語』、『平家物語』	・『伊勢物語』、『源氏物語』、『大鏡』、『平家物語』	・『大鏡』、『源氏物語』

6 単元(題材)の指導計画と評価計画(全3時間扱い)

時	★目標 ○学習内容 ・学習活動	■評価規準(評価方法)
第1時	<p>★言語活動を通し、課題解決に繋げるための思考法(以下、思考法)を実践する。</p> <p>○班分け、言語活動・思考法の説明。</p> <p>○役割分担(議長、書記、源氏担当、紫の上担当、明石の中宮担当)</p> <p>*ワークシート①②配布、②回収</p> <p>○本文を確認する。</p> <p>・指名音読</p> <p>○本文に至る経緯、該当場面の状況を確認する。</p> <p>・指名発表</p> <p>○紫の上の和歌に込められた心情を考える。</p> <p>1)本文中の根拠となる記述を抜き出す。</p> <p>・話し合い、指名発表</p> <p>2)1)の記述をもとに、状況をまとめる。</p> <p>・話し合い、指名発表</p> <p>3)和歌に込められた心情を考える。</p> <p>・話し合い</p>	<p>■『源氏物語(御法)』(既習)の内容を把握している。 [知識・技能] (発表)</p> <p>■積極的に話し合いに参加し、協働して理解を深めようとしている。 [主体的に学習に取り組む態度] (観察)</p>
	<p>★言語活動を通し、課題解決に繋げるための思考法を実践する。</p> <p>★課題解決に繋げるための思考法を用いた言語活動を通し、登場人物の心情に迫る。</p> <p>○前時の内容を確認する。(思考法・本文内容)</p> <p>・指名発表</p> <p>○紫の上の和歌に込められた心情を発表する。</p> <p>・指名発表</p> <p>○源氏の和歌に込められた心情を考える。</p> <p>1)本文中の根拠となる記述を抜き出す。</p> <p>・話し合い、指名発表</p> <p>2)1)の記述をもとに、状況をまとめる。</p> <p>・話し合い、指名発表</p> <p>3)和歌に込められた心情を考える。</p> <p>・話し合い、指名発表</p>	<p>■『源氏物語(御法)』(既習)の内容を把握している。 [知識・技能] (発表)</p> <p>■積極的に話し合いに参加し、協働して理解を深めようとしている。 [主体的に学習に取り組む態度] (観察)</p> <p>■他の班の意見を聞き、理解を深めようとしている。 [主体的に学習に取り組む態度] (観察)</p> <p>■思考法を意識的に用いている。 [主体的に学習に取り組む態度] (観察)</p> <p>■登場人物の心情を本文中の根拠に基づき説明することができる。 [思考・判断・表現] (発表)</p>
第2時		

第3時 (本時)	<p>★言語活動を通し、課題解決に繋げるための思考法に親しむ。</p> <p>★課題解決に繋げるための思考法を用いた言語活動を通し、登場人物の心情に迫る。</p>	
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>○前時の内容を確認する。(思考法・本文内容)</p> <p>・指名発表</p> <p>○明石の中宮の和歌に込められた心情を考える。</p> <p>1) 本文中の根拠となる記述を抜き出す。</p> <p style="padding-left: 20px;">* 明確な記述が存在しないことを確認</p> <p>・話し合い、指名発表</p> <p>2) 明石の中宮の和歌が詠まれるまでの経緯をたどり、状況をまとめる。</p> <p>・話し合い、指名発表</p> <p style="padding-left: 20px;">* ワークシート③配布</p> <p>3) 和歌に込められた心情を考える。</p> <p>・話し合い、指名発表</p> <p style="padding-left: 20px;">* ワークシート①回収</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>■『源氏物語(御法)』(既習)の内容を把握している。 [知識・技能] (発表)</p> <p>■積極的に話し合いに参加し、協働して理解を深めようとしている。</p> <p style="padding-left: 20px;">[主体的に学習に取り組む態度] (観察)</p> <p>■他の班の意見を聞き、理解を深めようとしている。 [主体的に学習に取り組む態度] (観察)</p> <p>■思考法を意識的に用いている。</p> <p style="padding-left: 20px;">[主体的に学習に取り組む態度] (観察)</p> <p>■登場人物の心情を説明することができる。</p> <p style="padding-left: 20px;">* 本文中の根拠を踏まえて</p> <p>[思考・判断・表現] (発表)</p> </td> </tr> </table>	<p>○前時の内容を確認する。(思考法・本文内容)</p> <p>・指名発表</p> <p>○明石の中宮の和歌に込められた心情を考える。</p> <p>1) 本文中の根拠となる記述を抜き出す。</p> <p style="padding-left: 20px;">* 明確な記述が存在しないことを確認</p> <p>・話し合い、指名発表</p> <p>2) 明石の中宮の和歌が詠まれるまでの経緯をたどり、状況をまとめる。</p> <p>・話し合い、指名発表</p> <p style="padding-left: 20px;">* ワークシート③配布</p> <p>3) 和歌に込められた心情を考える。</p> <p>・話し合い、指名発表</p> <p style="padding-left: 20px;">* ワークシート①回収</p>
<p>○前時の内容を確認する。(思考法・本文内容)</p> <p>・指名発表</p> <p>○明石の中宮の和歌に込められた心情を考える。</p> <p>1) 本文中の根拠となる記述を抜き出す。</p> <p style="padding-left: 20px;">* 明確な記述が存在しないことを確認</p> <p>・話し合い、指名発表</p> <p>2) 明石の中宮の和歌が詠まれるまでの経緯をたどり、状況をまとめる。</p> <p>・話し合い、指名発表</p> <p style="padding-left: 20px;">* ワークシート③配布</p> <p>3) 和歌に込められた心情を考える。</p> <p>・話し合い、指名発表</p> <p style="padding-left: 20px;">* ワークシート①回収</p>	<p>■『源氏物語(御法)』(既習)の内容を把握している。 [知識・技能] (発表)</p> <p>■積極的に話し合いに参加し、協働して理解を深めようとしている。</p> <p style="padding-left: 20px;">[主体的に学習に取り組む態度] (観察)</p> <p>■他の班の意見を聞き、理解を深めようとしている。 [主体的に学習に取り組む態度] (観察)</p> <p>■思考法を意識的に用いている。</p> <p style="padding-left: 20px;">[主体的に学習に取り組む態度] (観察)</p> <p>■登場人物の心情を説明することができる。</p> <p style="padding-left: 20px;">* 本文中の根拠を踏まえて</p> <p>[思考・判断・表現] (発表)</p>	

7 指導に当たって

- (1) 目標2) 登場人物の心情を理解しようとする。 (主体的に学習に取り組む態度)(思考・判断・表現)
→ 登場人物の心情が表れた本文中の記述に基づき、人物の心情を考える時間を設ける。
- (2) 目標3) 文脈を正確にたどり、大意を把握しようとする。 (思考・判断・表現)
→ 指示語や比喻、遠回しな表現が具体的にはどのようなことを意味しているかを考える時間を設ける。
* 記述の際は、本文中の根拠をふまえてまとめるよう助言する。
- (3) 目標4) 読解した内容について、課題解決のための思考法を取り入れて考え、内容理解を深める。
(思考・判断・表現)
→ 課題解決のための思考法を意識して考える。
批判的思考・水平思考の際にも、可能な限り根拠を示すよう助言する。
- (4) 目標5) 文法・単語を適切な現代語に翻訳した上で、考察につなげようとする。 (知識・技能)
→ ・正しく現代語訳していることを確認する。
* 最も丁寧に行うべき事項。他の全ての活動を支えるのは、本文の正確な読解である。

8 本時(全3時間中の3時間目)

(1)本時の目標

- ・言語活動を通し、課題解決に繋げるための思考法に親しむ。
- ・課題解決に繋げるための思考法を用いた言語活動を通し、登場人物の心情に迫る。

(2)本時の展開

時間	○学習内容・学習活動	・指導上の留意点	■評価規準（評価方法）
導入 (二〇分)	○前時までの学習を振り返る。 ・課題解決のための思考法を確認する。		
	本時のめあて 課題解決に繋げるための思考法を用いた言語活動を通し、登場人物の心情に迫る。		
	○本文を朗読する。 ・指名音読		
展開 (三五分)	○明石の中宮の和歌に込められた心情を考える。 1) 本文中の根拠となる記述を抜き出す。 ・話し合い、指名発表 2) 明石の中宮の和歌が詠まれるまでの経緯をたどり、状況をまとめる。 ・話し合い、指名発表 *ワークシート③配布 3) 和歌に込められた心情を考える。 ・話し合い、指名発表	○明確な記述が存在しないことを早めに指摘する。 ○机間巡視。進捗状況を確認する。 *考えあぐねている様子が見られれば、前後左右の生徒と意見交換をするよう声をかける。	■『源氏物語（御法）』（既習）の内容を把握している。 [知識・技能]（発表） ■積極的に話し合いに参加し、協働して理解を深めようとしている。 [主体的に学習に取り組む態度]（観察） ■他の班の意見を聞き、理解を深めようとしている。 [主体的に学習に取り組む態度]（観察） ■思考法を意識的に用いている。 [主体的に学習に取り組む態度]（観察） ■登場人物の心情を説明することができる。 [思考・判断・表現]（発表）
まとめ (五分)	○紫の上、源氏、明石の中宮の和歌を振り返る。	○課題解決のための思考法によって本文への解釈がどのように変化したか、または深まったかを問いかける。	
	まとめ 様々な視点から考察を加えることで、分かったと思っていたことでも、新しい発見があったり、理解が深まったりすることがある。他の文章も読み直してみてもどうだろうか。 課題解決のための思考法は、文学の解釈以外でも様々なヒントを与えてくれる。		
	○ワークシート①提出。	○ワークシート提出について指示する。	(ワークシート) 自分の意見を、根拠を挙げて適切に表現して述べるができる。